



●オーボエで世界一に! 荒木さん、おめでとう!

「国際オーボエコンクール・軽井沢」で1位

10月3日から、長野県で開催された第11回「国際オーボエコンクール・軽井沢」において、東海村出身の荒木奏美さん(東京交響楽団首席オーボエ奏者)が1位の「大賀賞」を受賞し、12月7日、村長と教育長へ報告に訪れました。世界のオーボエ奏者の登竜門として知られるこのコンクール。第1位の受賞は日本人として、またアジア勢としても初めての快挙です。9歳からオーボエを始めたという荒木さんは、現在大学4年生。「ここまで来られたのは、小さいころからのびのび練習させてもらえる環境



【写真左から】山田村長、荒木さん、川崎教育長

や、先生・家族などの支えがあったからこそ。今後は、演奏のレパートリーを増やして、さまざまな形態で披露できるようにしていきたいです」と、喜びの声を聞かせてくれました。

●中山さん親子が、良い歯コンクールで最優秀賞

平成27年度「親と子の良い歯コンクール」

11月15日に開催された第24回「茨城県民歯科保健大会」において、中山裕暁さん・そらちゃん(村松)が「親と子の良い歯コンクール」(父と子部門)の最優秀賞を受賞しました。日ごろから頬づえをつかないこと、よくかむことなどを心掛け、半年に1度は歯科検診を受けているという中山さん親子。お子さんの歯磨きでは、ブラシを使って1本1本丁寧に磨いてあげるそうで、「子どもが歯磨きを嫌がったとしても、毎日継続して磨いてあげることが大切です」と話し、日ごろのケアの大切さを伝えてい



【写真左から】美月ちゃん、そらちゃん、裕暁さん、母親の美佳さんと三女のほるちゃん

ました。なお、中山さんは2年前にも長女の美月ちゃんと共に優秀賞を受賞し、茨城県の代表として選出されています。皆さんも、ぜひ中山さんの取り組みを参考にしてみてくださいね。

●本村初の駅前イルミネーションがスタート!

「TOKAI ILLUMINATION」点灯式

12月1日、JR東海駅西口で本村初となる駅前イルミネーションの点灯式が行われました。これは、村発足60周年を記念して東海村商工会青年部が企画・設営したもので、約3万個のLEDが手作業で飾り付けられました。カウントダウンによる点灯の後、イルミネーションを前に東海村少年少女合唱団による歌が披露され、会場はたくさんの人でにぎわいました。点灯期間は1月16日(土)までの午後5時~午前0時。また、「夢を叶えるイルミネーション」と題

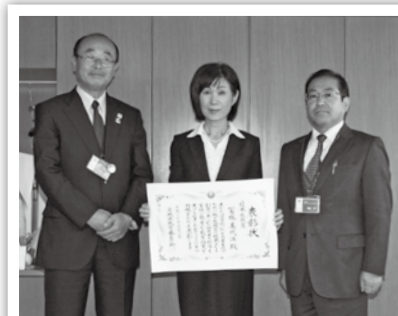


し、期間中に来場した方は、短冊に夢を書いて飾り付けることもできます。皆さんも、ぜひ足を運んでみてください。

●東海中の冨塚先生が優秀教職員に!

県教育委員会による優秀教職員表彰

県教育委員会が選ぶ平成27年度「優秀教職員」に、東海中学校の冨塚美代江教諭が選ばれ、11月16日、教育長へ報告に訪れました。優秀教職員は、創意にあふれ特色ある指導を実践するなど、他の教職員の模範となる教職員に贈られるもので、今年表彰されたのは県内で26人。冨塚先生は東海中学校に在籍7年目となり、担当する国語科の指導で「どの生徒も国語が好きになる授業づくり」など独創的な取り組みにより授業の



【写真左から】川崎教育長、冨塚教諭、藤田指導室長

質を高めることで、全国学力・学習状況調査等で生徒の学力が高い数値として現れるなど、その指導力が高く評価されたことから、今回の受賞となりました。